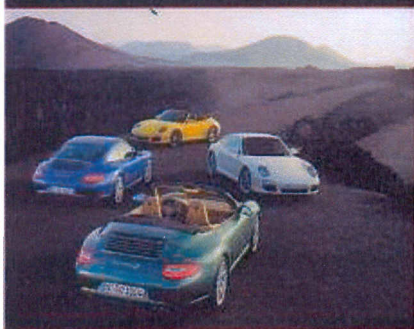


# Rosso

Car and Entertainment Magazine

関係者に独占インタビュー!

フェラーリ  
カリフォルニア続報



Car Reports

周年特別企画

河村隆一とフェラーリの10年愛  
稀代のスーパーカー、チゼタの今

## 911、革新!

フラット6の直噴化にPDK採用。  
ポルシェ初が満載の  
新型997に緊急試乗!!

11周年記念  
特別号!

2008 August  
特別定価990YEN

8

ホビダス  
趣味の総合サイト  
www.hobidas.com

絶賛公開中

フェラーリ・チャレンジストラダレ



Features Close-up

Ferrari 430 Scuderia

# 430スクーデリア、 日本初試乗!

ついに上陸した究極のV8フェラーリが、かつての究極  
"チャレスト"と豪華競演。この4年間で跳ね馬はどこまで進化した?

**日** 本ではフェラーリのエアロパーツで名を挙げたハーマン。デザイナーはハーマンモータースポーツ社長、リチャード・ハーマン氏である。インタビュート時は、ハーマンのメインプロダクトであるBMW系各車種の開発は落ち着いており、ニューバ

ボルシェ、フェラーリ以外の新たな車種展開を考えているという。

「我々ハーマンのパーツは日本でも好評を博しているようで、大変嬉しく思います。現在では、メイン展開となるBMWの現ラインナップのエアロデザインミッド、オプションカルチューニング



ハーマン社長  
リチャード・ハーマン氏

Special Interview in SIS 02

# HAMANN

では、こちらもホワイトのボディが眩しいF430がスプレーされた、ハーマンのブースから。

新たにアストンマーティンの「プログラムを開発中です」。



ハーマンモータースポーツジャパンのブースには、ハーマンのルーツであるBMW M3とX5、そしてF430が。7、8年前からマルチメーカーチューナーへと転換したという。



右がハーマンモータースポーツの社長でありエクステリアデザインも担当する、リチャード・ハーマン氏。左はエグスポートマネージャーを務める、トーマス・ショップ氏だ。

スタイリングパーツ、スポーツマブラーといったところに着手しています（笑はインタビュート時点で、X6は未発売（編集部注）。既出パーツについては、ハーマン・ジャパンのウェブサイトで確認いただけるでしょう」。

ハーマンは本来BMWチューナーだが、最近はいくつかの他メーカー車も手掛けている。ここでさらなる車種追加について尋ねてみた。

「現在、新しいプロジェクトが進んでいます。アストンマーティンのチューニングプログラムの開発です。V8ヴァンテージのパーツは、ひととおりのパーツをリリースする予定です。フロントバンパーはDB9風で、さらに大胆なエアラランスとしています」。

また、ベントレー用には、ホイール、フロントスポイラー等を準備中です。ご期待ください」。

ハーマンといえば、最近ではブラックミラクルなど、インパクトの強いクルマを発信しているが、これはアメリカ、ドバイでは大変ウケがよかったらしい。しかし、「さらに驚くようなクルマ